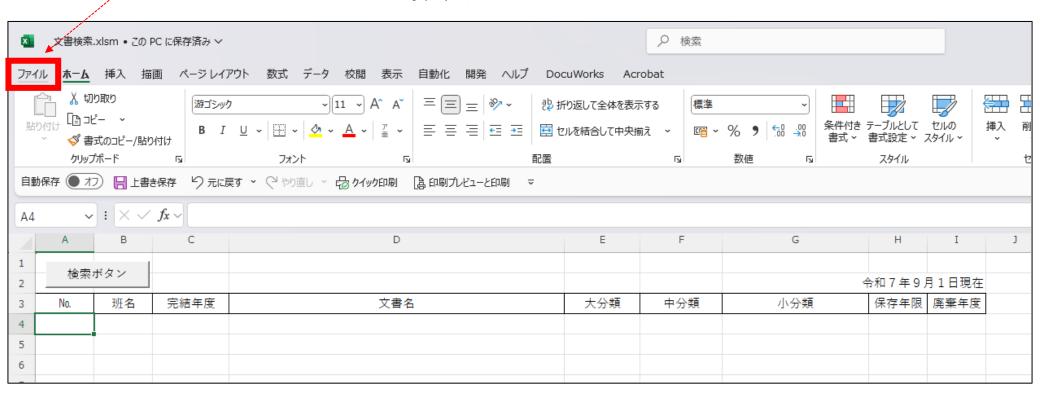
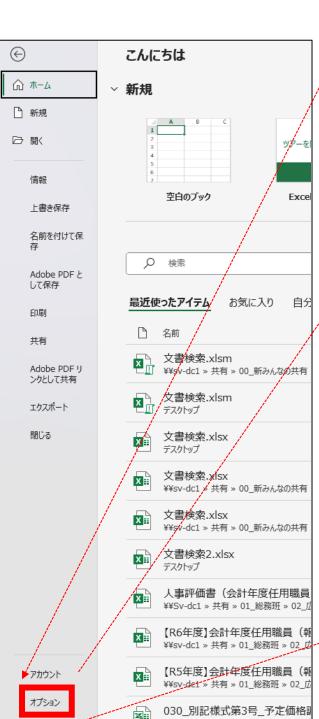
●文書検索ができない場合①

Excelファイルを開く。 左上のファイルボタンを押下する

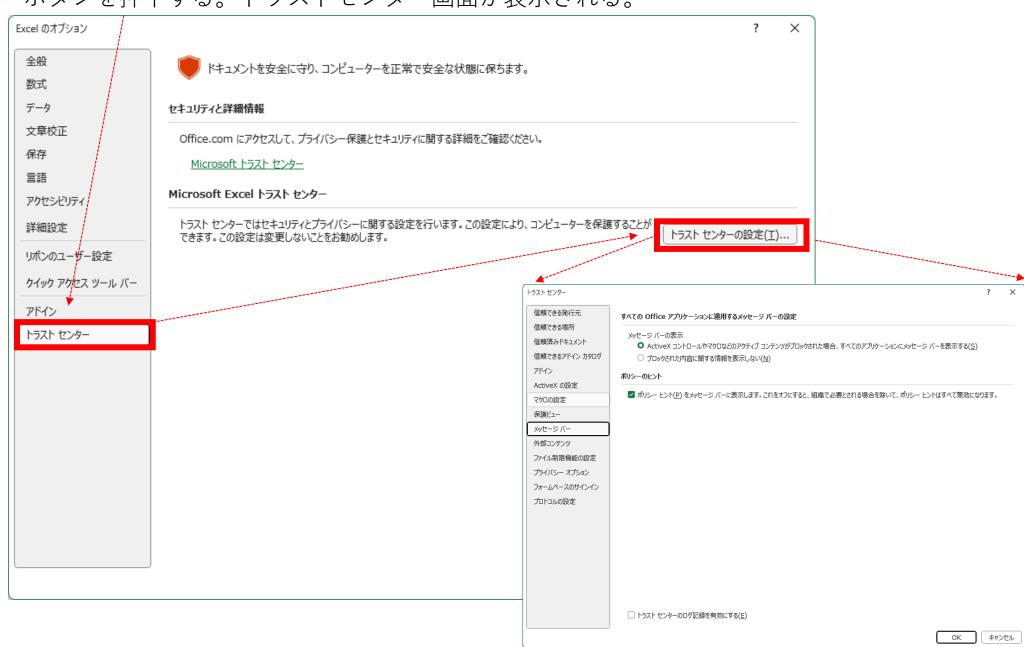




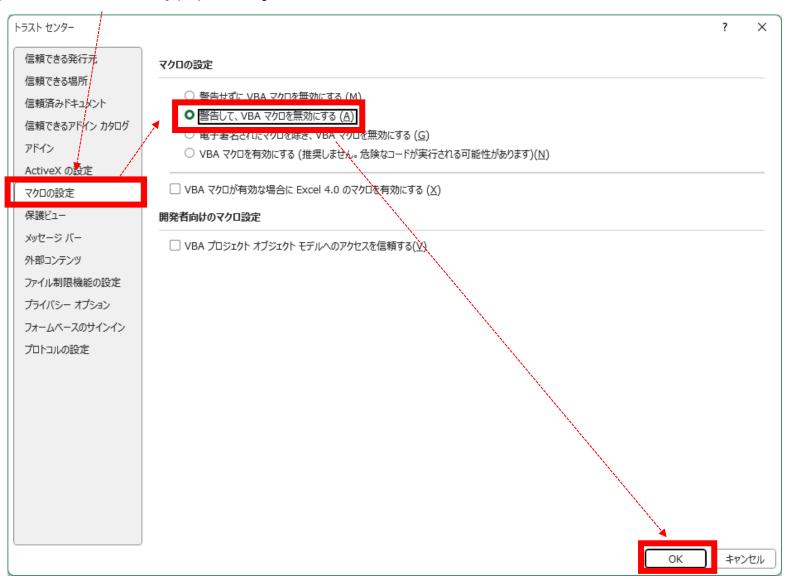
画面が展開されるので左下のオプションボタンを押下する。 Excelのオプション画面が表示される。



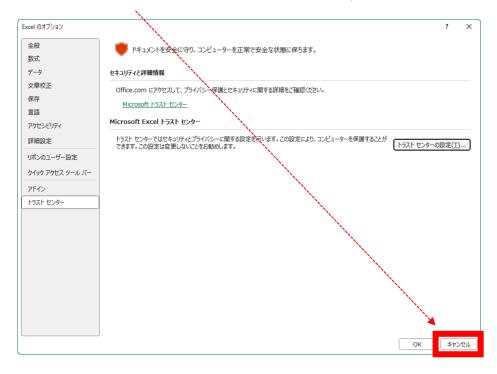
左下のトラストセンターを押下して、右に表示される「トラストセンターの設定」 ボタンを押下する。トラストセンター画面が表示される。



左真ん中の「マクロの設定」メニューを押下し、マクロの設定の「警告して、VBZマクロを無効にする」を選択して、右下のOKボタンを押下する。

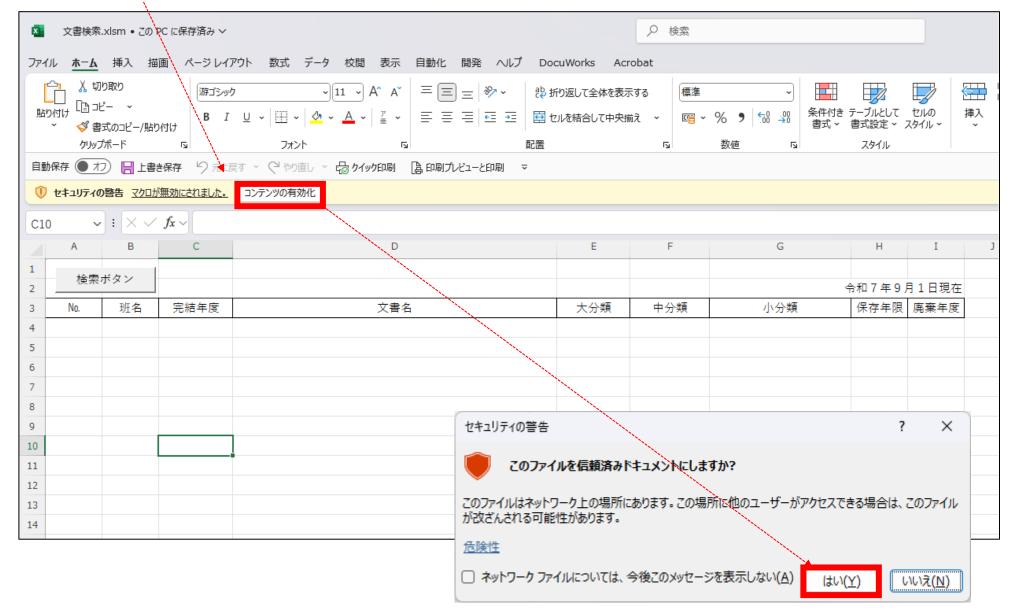


キャンセルボタンを押下し、Excelの最初の画面に戻す。 右上の閉じるボタンを押下して、一度Excelファイルを閉じる。

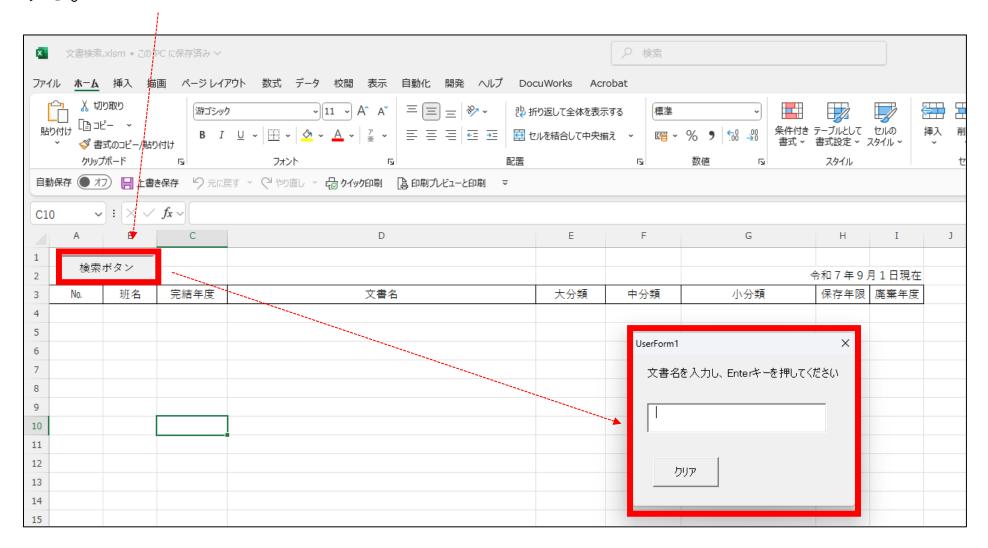




再度Excelファイルを開く。 セキュリティの警告が表示されるので、コンテンツの有効化を選択。 選択後、セキュリティの警告が表示されるので「はい」を選択する。

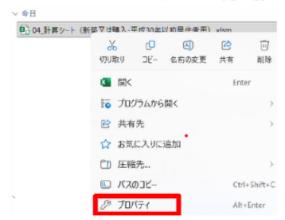


検索ボタンを押下できるようになる。 押下すると検索用の画面が表示されるので、文書名を入力してEnterキーを押下して検索 する。



●文書検索ができない場合②

「●文書検索ができない場合①」 でも検索できなければ、右記の通 り設定してください。 ダウンロードされたファイルを開く前に、プロパティを開きます。



セキュリティを許可し、OKをクリックします。

